

リーディングフラッグベアラー レポート

試合日： 2026年 6月 27日

対戦相手： マオリ・オールブラックス



JAPAN RUGBY
SAKURA CLUB

大役が決まったときは、どんな気持ちでしたか？

選ばれたときはすごく嬉しかったです！
でも、本番はずっと国旗を持ち続けられないといけない
と聞いていたので、前日まで「ちゃんと落とさずに
できるかな」と、少し不安な気持ちもありました。

どんなことを体験しましたか？

試合の前に、すごく入念なリハーサルを体験しまし
た。その時にスタッフの人から、「歩く時に白線を
踏まないのは選手へのリスペクトだよ」とか「両国
の国旗は地面につけたら失礼にあたるから絶対にダ
メだよ」と教わって、大切なルールを知ることがで
きました。
また、他のベアラーやエスコートキッズの子たちと
も会いました。はじめましてだったけど、ラグビー
という共通の話題があるだけで、すぐに仲良くなれ
ました！

一番思い出に残っていることを教えてください。

フィールドの真ん中で選手たちを待っていた時のことです。自分の持っている旗のすぐそばを、大好きな選
手たちが次々と通っていきました！テレビや雑誌で見ていた憧れの選手たちが目の前にいて、「本当に実
在するんだ！」「体がすごく大きい！」と胸がドキドキしました。
特に思い出に残っているのは、スタジアムの大きな歓声の中でも聞こえてきた、選手たちが芝生を踏みしめ
る力強い足音や、国歌を歌う生の声です。選手の真剣な表情をあんなに近くで見ることができて、「お
れ、今すごい体験をしてるやん！」と感激しました。

今回の体験で、ラグビーに対する想いは変わりましたか？
体験した感想を教えてください。

これまでは正直「試合をする選手が一番すごい」と思っていました。でも今回、試合の裏側を経験してみ
て、イベントを進行するスタッフさんや、みんなの安全を守ってくれる警備員さん、会場を盛り上げるアナ
ウンスをする人など、本当にたくさんの人がサポートして初めて、選手は思い切り戦えるんだなと知りま
した。ラグビーの大切な精神は、グラウンドの外にもあるんだと気づくことができました。

最初は不安でしたが、大観衆の前に出た時は「あとはやるしかない！」と勇気が出ました。今回一緒に旗
を持って仲良くなった仲間たちと、今度別の試合で会えたら絶対に声をかけたいです。そして何より、これ
からはただ憧れるだけではなく、「自分もいつか、絶対にあのフィールドに選手として立つんだ！」とい
う強い目標ができました。明日からの練習をもっともっと頑張ります！

当日の思い出の絵を描いたり、写真を貼ってください。

